



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 2 3

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録(年次総会)

第 1 6 4 9 回例会

平成 2 4 年 1 2 月 5 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. 君が代斉唱
3. ソング：奉仕の理想



4. 月結婚記念日：長谷川総一郎会員(3日：欠席)荒木会員(17日)
5. 月誕生日：三角会員(21日：欠席)



6. ロータリー財団ベネファクター認証表彰(河合会長から伝達表彰)：斎藤彰会員：文末に会長の言葉の詳細



7. 米山奨学金授与：高源さん「皆様、今日は。先日の地区大会は素晴らしい大会で参加できて良かったです。11月の学会発表で、優秀賞を頂き、嬉しかったです。1月の学会でも頑張ります。」
8. 会長の時間：まずは、斎藤さんがベネファクターとなられたことにおめでとうと申し上げる。当クラブで初めての事。国際ロータリーなどの大きな組織になれば、資産運用などは大変なこと？その時の時勢を読まないといけない。大きな組織で、いろいろな事業を行う資金が必要で、いろいろ支援をしている資金も必要、ロータリーの目標を実現できるか、心配。また、組織が大きくなると、無駄も多くなる。自民党やJAなども。さて、今日は年次総会、会員増強という大きな課題がまだ進展がない。勧誘にも不安要素があり、なかなか踏み出せないでいる。ガバナーが言う Change の精神で一歩次のステップへ行かねばとも考える。木村さんの話を思い出しても、今までの所から踏み出すことも Change、年次総会にあたって感じた。

9. 理事会・幹事報告：斎藤さん、高源さん、おめでとうございます。①理事会報告(11/28)：水島年度の役員

案の承認、IM 実行委員会の話。②IM 実行委員会(11/30)：詳細は後程、高瀬実行委員長から。《後述》③ガバナー事務所から、地区会員増強委員会がでされた SAKUJI 作戦の案内。④「ロータリーの友」事務所から、昨年度決算書。⑤他クラブ例会変更は事務局に確認。

10. 委員会報告：①出席委員会(横山幹委員長)：11 月度報告、11/7(95%)、11/14(85%)、11/21(80%)、11/28(90%)、月平均 87.5%。本日 20 名中 16 名出席(80.00%) ②社会奉仕委員会(山本委員長)：12/2 地区社会奉仕委員会クラブ委員長会議(石川県地場産振興センター)に出席。カウンセラーの近藤パストガバナーが社会奉仕活動は、継続性を持たせる、そのために担当者は 2・3 年留任を、とコメント。前半 7 クラブ、後半 6 クラブの活動報告後、湯浅ガバナーエレクトが、社会奉仕活動に地区補助金を使うよう、獲得する努力をと、総評された。【資料：プリント 2 枚配布】③会員増強委員会(岩崎委員長)：12/2 地区会員増強委員会があり、出席した。その概要について、RI 理事会は、2015 年 6 月までに会員数を 130 万人にする決議をし、本年を初年度とし、田中作次 RI 会長は、日本の責任として 1 万人を達成したいと要望された。そして会員増強を達成するためのこの作戦を、“サクセス・ジャパン” から“SAKUJI”と RI 会長の名前をもじって、「SAKUJI 作戦」と名付けられ、日本ガバナー会から当 2610 地区に作戦推進のお願いがあり、この活動に当地区も協力することになった。この作戦は、他地区に住む(ロータリアンに相応しい)友人や知人をその地区のクラブに紹介するというもの。この情報提供によって、会員増強を図るもの。これについては、ステップがあり、各クラブへのお願いが近々来て、来年 1 月 15 日までに、届ける作業があります。それから、今回の会議は、グループディスカッションがあり、数人のグループを作り、それぞれ、「なぜ、ロータリアンになったか」「入会して良かったこと」「各クラブでの増強の取り組み」について、話し合った。なかなかユニークなものもあり、参考になった。入会金を下げた、女性会員は半額、家族会員の件、など。④ロータリー財団委員会(斎藤委員長)：小西年度で推薦

した国際親善奨学生の高橋郁恵さんが、来週一時帰国され、当クラブを訪問されます。

11. ニコニコBOX(SAA：本日 7 名 11000 円)

河合会長：斎藤さん、ベネファクター、有難うございます。そして、おめでとうございます。年次総会は半分が過ぎたということです。淋しいですね。

斎藤会員：ベネファクターの表彰を頂き、有難うございます。

浅田会員：9 代目の南砺市議会の議長を拝命しました。これも偏に皆様のご支援の賜物です。感謝申し上げますと共に更なる御指導をお願い致します。

中島会員：早いもので年次総会ですね。寒さも益々強まると思います。皆様、お体を大切に！

山本会員：年次総会。河合年度も半分ほど終わり、いよいよ水島年度に引き継ぎ準備が始まりましたね。膝の痛みも少しづつ改善してきました。特効薬のせいでしょうか。浅田さん、議長就任おめでとうございます。

小西会員：師走選挙と相まって忙しい毎日ですね。今日も早退させて頂き申し訳ありません。

荒木会員：ぬれ落ち葉。掃いても掃いても、お前のような者に掃かれてたまるかと、業突く張る。結婚祝い有難うございました。

年次総会

・当クラブ細則第 5 条第 1 節に基づく

・同細則同条第 3 節に基づき会員総数の 1/3 以上の定数

・次年度役員(会長・幹事・会長エレクト)及び理事選出

上田幹事(司会)：上半期の反省などを指名しますので、順にお願いします。



水島会長エレクト：次期役員を発表します。

会長：水島、幹事：三角、会計：荒木

理事：浅田、河合(直前会長)、斎藤、坂井(会長エレクト)、助田、高瀬、上田、山本

坂井クラブ奉仕委員長：余り出席してなくて失礼。ロータリーについて、クラブでもっと議論する場が必要。斎藤年度に行った「ロータリーを学ぼう」などで、深めあう機会が欲しい。何回も話し合う場があればと思う。

横山幹プログラム委員長：(今季は出席率良好)特別なし。

長谷川総一郎親睦活動委員長・会報委員長：(欠席)

岩崎会員増強委員長：SAKUJI 作戦、1/15 ころまで返事。会員増強で、クラブ同好会を活用しようとしたが、ゴルフの日程が合わず。退会防止も同好会などで楽しくやるのも必要。FSMなどで、親睦の場をしないとイケない。

助田広報委員長：(欠席)

三谷職業奉仕委員長：月間の時に、職場体験やインターンシップの話をしたが、井波中などは14歳の挑戦で、キャリア教育について工夫をしている。今度1月に、その話をしてもらおうと考えている。

山本社会奉仕委員長：今年は清掃奉仕を形を変えて行った。井波は太子伝に(思ったほどごみはなかった)。福野は街路樹の落ち葉清掃を行った。6月に庄川観光祭クリーン作戦を行います。いい歯の日は、聖徳幼稚園に最後の訪問をしました。

浅田新世代委員長：インターアクト・ローターアクトの活動ができないか？福野高校あたりに？小学校の国内交流のお手伝いができないか、様子を探っていたが、向うの世話方も高齢化して、今年は土庄から派遣なしで、次年度以降に期待したい。その他：議長就任、今後共宜しく。

斎藤ロータリー財団委員長：(時間なく割愛)

高瀬国際奉仕委員長兼 IM 実行委員長：国際奉仕では、12/19に庄川中と井波中の ALT を招待しようと準備している。書き損じはがきも集めたい。

IM については、1/30 実行委員会を開き、以下のように準備案を作った(口頭で)。2/24(日)砺波ロイヤルホテルで。第1部は14:00 登録受付開始。14:30 開会点鐘。15:00 特別講演「レンズを通して 郷土の魅力—人口減少社会における やらなければな

らないこと—」と題して、富山県ロケーションオフィスの宮崎一郎氏にお話頂く。16:30 所感があり、16:40 閉会点鐘。第2部は、17:00 から懇親会。18:30 終了予定。各クラブ会長あてに書類を、12月中に発送。予算の関係で、食事は少し節約したが、飲み放題。IM の登録料は、6000 円とした。

(参考までに)

河合会長の言葉：(ロータリー財団：ベネファクター)

このたび斎藤彰会員が、ロータリー財団恒久基金に寄付をされ、ベネファクターとして認証されました。認証の品として、認証状とベネファクターの記章(ロータリーの襟ピンに併せて着用)を送られました。

ロータリー財団恒久基金について、ここに寄せられた寄付は一切支出されません。この寄付金は投資され、そこから得られた収益のみが財団プログラムに使用されます。この仕組みによって、恒久基金へのご寄付は、後世への遺産となり、永続的に人々への支援に役立てられていきます。なお、資産計画を通じて恒久基金に寄付を行ったロータリアンはベネファクターと呼ばれます。

ロータリー財団の創始者であるアーチ・クランプは、かつてこのように言いました。「明日のロータリーがどのようなものになるかは、誰にも予測できない。しかし、ただ一つ確かなのは、明日のロータリーが今日のロータリアンの行動にかかっているということだ」

本日、こうして明日のロータリーのために貢献された当クラブの斎藤彰会員を表彰し、特別に感謝の意を表す機会が持てることを、大変嬉しく思います。斎藤さんは末永く世界に恩恵をもたらしていくために、ロータリー財団の恒久基金に多大な支援をされ、ベネファクターとなりました。

この世界には、戦争や病、貧困、医療不足、教育の不平等に苦しむ人々が大勢います。このような人々を救うために、私たちは世界に平和と理解をもたらす方法を探究し続けなければなりません。斎藤さんは、この事を理解しているからこそ、切実な人道的ニーズに末永く応えていくことを可能にする恒久基金への支援を決意されたのだと思います。

ロータリー財団管理委員会に代わり、斎藤さんに認証の品をお贈りし、感謝の言葉とさせていただきます。